



平成16年9月15日

第16号

桑名市文化協会
桑名市中央町2丁目37
TEL 24-1361

次の10年に向けて

桑名市文化協会 会長

加藤武夫



今年度の第12回総会も無事に過ぎ、新しい10年に向けて出発しました。三千名に及ぶ会員が全員満足する運営は大変にむずかしいと思いますが、多くの会員が文化協会に入っていてよかったです。思えるような協会にしたいと日頃から思っているところです。そのためいろいろな工夫を始めました。

た。文化祭の見直しもその一つです。文化祭に限らず、積極的に行政当局や他の団体、組織との共同、連携を深めたいと思います。

今年の文化祭から少しかわります。昨年の10周年記念の総合文化祭を受けて、理事会企画が入ります。六華苑において「新春六華苑祭」と名付けて行いますが、桑名詩かるた、月釜茶会、茶道吟、華道吟、そのほか囲碁将棋や美術部門や趣味教養部門の方々の展示などりのプログラムです。今後毎年趣向をこらして、部門、会派を越えて市民の皆さんに楽しんでいた

考えていますので、会員の皆さんとのアイデアを提案いただければと思います。また、文化祭の開催時期も九月から翌年二月までの間とし、各グループの発表会も文化祭参加が可能となりました。にぎやかな文化祭になることを期待しています。

さて、今年桑名市は長島町と多度町との合併を果たします。両町度町との合併を果たします。両町

ところで、今年の八月に、韓国の馬山市から劇団馬山を迎えて「全日本演劇フェスティバルINくわな」が賑やかに開催されました。全国から延べ五百人の演劇人が集い、国際交流と素晴らしい演劇を楽しみました。劇団馬山の橋渡しを受けて、これまで十年以上にわたり馬山市の文化団体と市の美術、合唱、演劇、舞踊等多くの交流実績があります。劇団馬山の代表は馬山市文化協会の会長でもあり、桑名市との文化交流の申し出をうけました。十一月には「冬のソナタ」で脚光をあびて

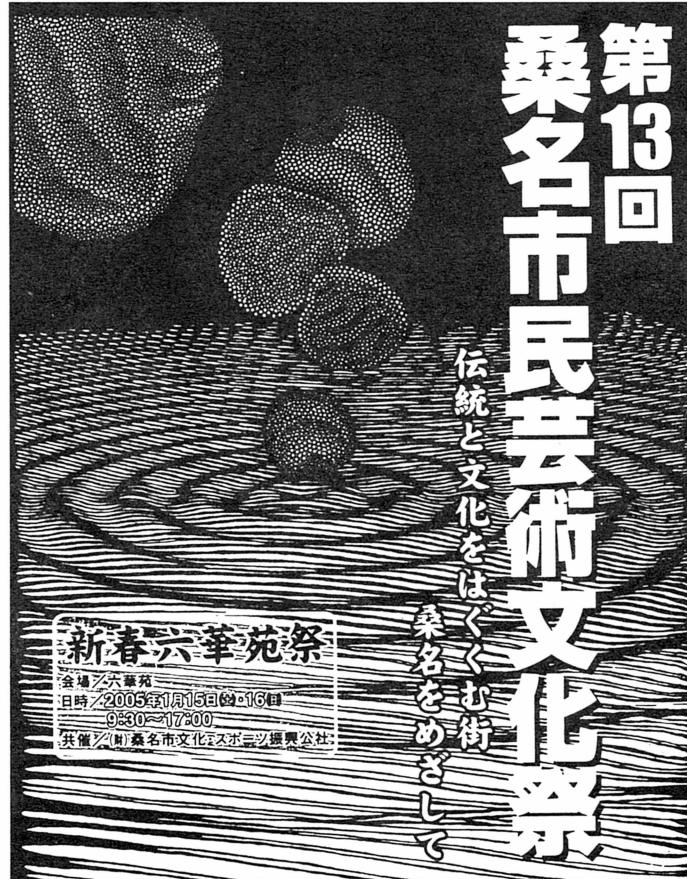
る春川市の文化協会会長も来桑の予定で、桑名市の文化団体との交流を深めたいとの申し出を受けています。なにごとも国際化といわれ、時すでに遅いのでしょうか。後の国際文化交流にも努力して行きたいと思っております。会員の方々のご意見をお聞かせください。



劇団馬山の舞台 「不器用な恋どろぼう」

第13回 桑名市民芸術文化祭

～伝統と文化をはぐくむ街 桑名をめざして～



日 時	催し物・開催場所など
11/25(木)～11/28(日) 13時～17時(11/25) 10時～17時(11/26・27) 10時～16時(11/28)	美 術 展 コミュニティプラザ 中会議室・小会議室 サークル室・ロビー
11/28(日) 12時30分～17時30分 (12時開場)	DANCE à la V 市民会館 ホール
12/18(土) 10時30分～12時 (10時開場)	親子 de マナー教室 ～新年を迎える～ 中央公民館 日本間
2/26(土) 10時30分～12時 (10時開場)	棚橋美代子さん講演会 ～子育てと遊びそして絵本～ コミュニティプラザ 中会議室

日 時	催し物・開催場所など
10/23(土)・10/24(日) 10時30分～18時 (開場 10時)	市民囲碁将棋大会 市民会館第1・2会議室
10/23(土)・10/24(日) 9時～17時(10/23) 9時～15時(10/24)	桑名愛石会 第18回水石展 市民会館 大会議室
11/2(火)～11/3(水) 10時～16時	華道展 六華苑 洋館・番蔵棟・会議室
11/3(水) 10時～15時30分	お茶会 六華苑 一の間：松尾流 芝生庭園野点：裏千家
11/7(日) 10時～18時 (9時30分開場)	芸能の祭典 市民会館 ホール
11/7(日) 13時30分～16時 (13時開場)	ザ・おしばい～桑名発～ コミュニティプラザ ホール
11/14(日) 13時～16時30分 (12時30分開場)	2004音楽のフルコース コミュニティプラザ ホール
11/14(日) 10時～17時 (9時30分開場)	吟剣詩舞道の祭典 市民会館 ホール
11/20(土)・11/21(日) 10時～17時 (21日は16時まで)	趣味教養祭 六華苑 番蔵棟・和室一の間 和室二の間・会議室
11/21(日) 11時～15時30分(展示) 13時30分～15時30分 (ホール・開場は13時)	石取祭学習会 コミュニティプラザ 展示：中会議室 石取囃子体験学習会：ホール

※ 催しについての詳しいお問い合わせは桑名市文化協会事務局まで

(☎) 0594-24-1361)

市民芸術文化祭へのお誘い

★美術展

今年の美術展は、書道の展示を中心とし、美術部門の各ジャンルを一堂に集め、市民美術活動の成果を広く発表します。

振り返れば昨年は、予算的に大変厳しい美術展でした。野外文化祭のため、美術展の予算は大幅に削減され、加えて会場使用料の負担により、一時は開催すら危ぶまれた程でした。しかし、くわしん助成金と出展料の個人徴収により、何とか無事に開催することができました。これもひとえに、出展者百三十二名の熱意と、スタッフの御尽力によるものでした。

その結果、千八百名の入場者がありました。

今年は予算も例年通りに復活し、まずはホッとしている処です。昨年以上の力作を展示し、市民の皆様のご来場を心よりお待ち申しております。



★親子deマナー教室

日時：平成16年12月18日(土)10時半～

親子deマナー教室では、新年前において正月を寿ぎ迎える心構えを実技を通して楽しく学びます。

和室での戸の開閉・挨拶・お年玉のいただき方等、他人への思いやりの心に裏うちされた礼儀の大切は、小さい頃からの積み重ねで得るものが多く、また現代社会にも求められているのではないか。門松やのし袋、しめ縄のことも茶菓子をいただきながら、絵でわかりやすく解説します。

★棚橋美代子さん講演会

『子育てと遊びそして絵本』

日時：平成17年2月26日(土)10時半～

くわな子どもの本の会では、京都女子大学教授棚橋美代子さんをお招きして、絵本という身近なテーマから始まって子育てについて楽しくお話ししていただきます。

興味をお持ちの方、子育て中の方など、たくさんの方に参加していただきたいと思っています。

(美術部門
牧野京二)

小松理英子)

新春六華苑祭

—桑名市文化協会・(財)桑名市文化・スポーツ振興公社—

平成17年1月15日(土)・16日(日) 9:30～17:00

日	時間	和室一の間	和室二の間	洋館1階ホール	離れ屋	番蔵棟	殿屋	会議室
15日	9:30 ～ 13:00	桑名詩かるた ・鏡國守國神社 宮司 嶋井和風指導 立教小学校児童26名によるかるた競技会	将棋・囲碁 ・日本アマチュア将棋連盟 東海ブロック くわな			華展 (小原流) ・大作2点 ・小品花10点	趣味教養部門の展示 ・彫型画 ・着付け ・バッチャーグ ・木目人形 ・トールペイント ・オランダウォータート ・水石 ・ポーセラーツ ・糸模様	美術部門の展示 ・洋画 ・日本画 ・彫型画 ・写真 ・陶芸 ・彫刻 ・書道
	13:00 ～ 17:00	幼全日本かるた協会桑名若菜会	将棋・囲碁 同上	ふれあいコンサート ・桑名弦楽合奏団 ・シャンテ・グレール&くわな市民コラス ・桑名マンドリン俱楽部				
16日	9:30 ～ 13:00	茶道吟 (表千家流・裏千家・遠州流) 華道吟 (池坊・竹真流・石田流 尺八とお琴(箏曲) ・茶道吟 1流派30分程度		月釜茶会 (松尾流)				
	13:00 ～ 17:00	・華道吟 1流派20分程度		終了15:30		終了16:00	終了16:00	終了16:00

☆30余団体が出演

猛暑に明け暮れた夏、余りの暑さにお稽古もおつかう毎日でしたが、何事も積み重ねが大切と思い、気をとりなおして続けました。

今年の市民文化祭芸能の祭典は、十一月七日市民会館で開催致します。後になりましたけれど芸能I部門と

言うのは琴・三味線・日舞・尺八などなりましたけれど芸能I部門と

どござります。三十数団体の舞台発表です。ご来場賜りますようお願ひ致します。

私自身色々な稽古を続けており、老人ホームとかケアセンター等訪問もしておりますので、又機会がありましたら高齢者の方の様子など、皆様にも聞いて頂きたいと思います。

(芸能I部門 渡邊法子)

小品水石展

中山 雅幸

桑名愛石会第十七回小品水石展を去る四月十七・十八日に桑名市文化会館第一、二会議室に於いて開催致しました。桑名愛石会も文化協会設立と同時に発足し、今年で十一年となります。平成十年より春に小品水石展、秋の水石展と年二回の展示会を開催して参りました。これも皆様方のご支援、ご協力のお陰と感謝致しております。

団体名	事業内容	開催期日
桑名愛石会	桑名愛石会 第17回小品水石展	H16.4.17~4.18
内田るり茂社中	第10回 るり茂会	H16.5.9
茶華香道部門	菖蒲茶会	H16.6.5
桑名萬古陶芸協会	桑名萬古陶芸協会作品展	H16.6.11~6.13
ぐるーぶ東	箏・三弦・胡弓の発表会	H16.6.13
窓石陶遊会	窓石陶遊会 第14回展	H16.9.10~9.12
シャンテ・クレール 「桑名第九記念合唱団」	シャンテ・クレール第16回定期演奏会	H16.10.24
桑名国際美術交流会	日韓友好親善美術展	H16.11.10~11.14
劇団すがお	劇団すがお 第70回公演 (日韓演劇交流)	H16.11.27~11.28



今回の水石展で入会申込者が二名有り、会員も十七名となりました。今後とも多くの人に水石のすばしさを知つてもらえる水石展を開催出来る様、会員一同頑張って行きますので、皆様方のご支援、ご協力のほどお願い致します。

(桑名愛石会)

出品石も員弁川産の水石が多く、さすが地元の水石展だと高い評価を頂き、でこのようない評価を頂きました。

幸い、天候も春の暖かい日で、市民の方をはじめ、遠方は大阪、京都より、また東海地区の爱好者の方など三〇〇名近くの来場者が有り、盛況な展示会が出来たと会員一同喜んでおります。

今回の小品水石展も大きさ十七センチの自然石を水盤、台座、卓等を使い、会議用机一つのスペースに山水情景や、人物、動物の姿に見立て飾り付け演出しました。

温かい拍手とともに

佐藤 康代

出演(展)団体を募集します
(春の文化市場を改称)
第七回 スプリング・フェスタ

当協会の主催行事として開催します。

日時 平成17年2月26・27日

会場 桑名シティホテル

中ホール(2階)

参加団体を次の要領で広く募集します。

対象

当協会加盟団体及び市内で活動している文化団体とする。

受付機関

平成16年10月1日より11月15日とし、所定の用紙で当協会(市文化課内)に申し込む。

○会費 一団体一万円(諸経費に充当)。申し込みと同時にお支払い下さい。

○その他 会場のスペースなど制約がありますので、ご希望に添えない場合があります。
また、参加団体一名の実行委員を選出して頂き、運営に協力して頂きます。

○問い合わせ 当協会(市文化課内)

24—1361へ

(内田るり茂社中)

自己実現したい子どもたち

「楽しんで続けられるのは」

音楽部門 小森 節子（桑名少年少女合唱団）

桑名少年少女合唱団の諸活動は、十二周年目を迎えます。当初、五年を目標に、基本を身につけ、それなりのハーモニーを響かせることを目指しましたが、思うようにはいかず、焦燥の日々が続きました。子どもの方もあまり樂しくなかつたのでしょ。毎年団員の半分近くが入れ替わり、成果を継続する困難さに苦慮していました。

そんな中、向上への刺激を求めて県外の実績ある指導者の指導を受け、また県内外の団体との交流演奏を経験させるよう心がけてきました。

一周年目からの定期演奏会の他、オーストラリアへの単独演奏旅行、地元桑名でのプラハ少年少女合唱団との二度の共演、東京での全日本ジュニアフェスティバルへの三度の参加、そして昨年のマーラー交響曲第三番オーケストラ、ソロ、大人と子ども合唱から構成一への出演等です。

その中でも子どもの心を前向きにさせたのは定期演奏会でのミュージカル公演でしょう。歌の得意な子、身体表現の得意な子、台詞の得意な子等、各々得手なものがあり、それまで気づかなかつた自己要求や自信、また公演成功を目標にして励むといつ

た目的意識が明確になり、また個のちよつとした動きや声が全体に及ぼす影響が分ってきたため助け合いや责任感が芽生え、一体感を会得でき、樂しさ＝満足感を充実させ、諸々の要素が自己表現の要求になつて、子どもたちの目をかがやかせることに繋がり、活動の継続を可能にしたと思います。

今後の主要課題としては中学生が続けられる環境（クラブ、行事等との調整）が欲しい。歌唱に更なる磨きをかけるのが第一義ではあります。が、年長から中学・高校生までの異年齢集団が人間関係にいい結果を招いてい

ること

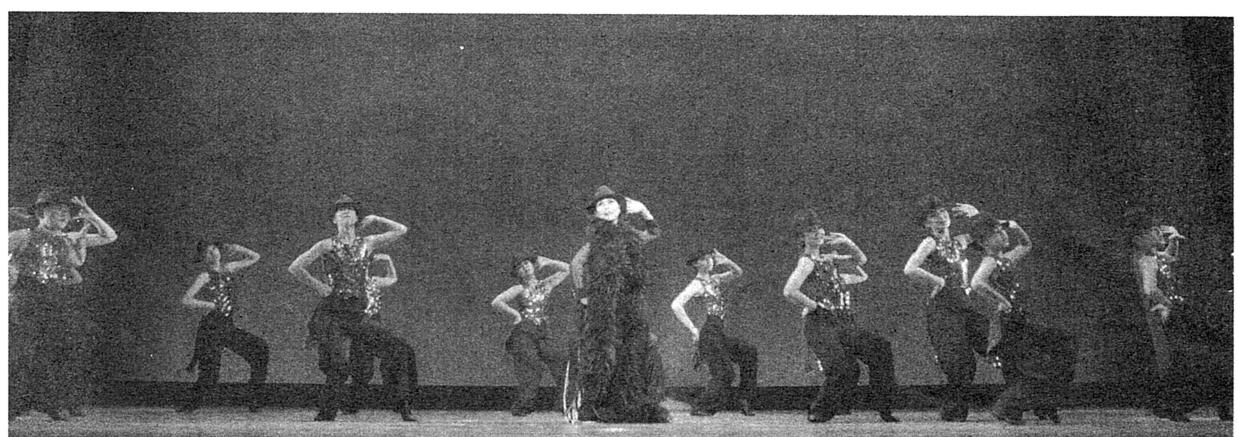
は確かに、この構成層が空白になるのは痛手です。

は確かに、この構成層が空白になるのは痛手です。

今年は同部門で（MBK）の他にフラメンコの「フラメンコ・ルナ」（岡本早苗先生）、クラシックバレエの「スタジオ・アコーダンス」（中村マリ子先生）、フラダンスの「フィ・フラ・オ・レイアロハ桑名」（渡辺悦子先生）、ヒップホップダンスの「伊藤好子&ダンシングステップ」（伊藤好子先生）が参加され、バリエーション豊かな「華のステージ」を皆様に楽しんで頂けると思います。

桑名市にキュートな華々を咲かせたい

芸能Ⅲ部門 武者 真理子（武者真理子モダンバレエキッズ）

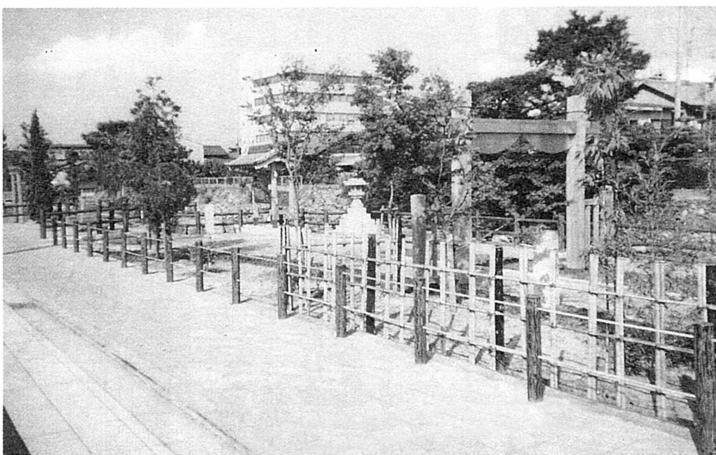


桑名ええとこ再発見

社会文化部門
大河内 浩

「歴史を語る公園」

(個人会員)



江戸時代の桑名十景にも龍城朝日・驛路松風と詠まれて景勝地として知られた。現在では南北に細長い地形を利用して、江戸日本橋から京三条大橋までの主要な名所や史跡を模した構築物と案内板を配した庭園風の公園となつてあり、新しい桑名の観光名所となつてている。

江戸時代の桑名十景にも龍城朝日・驛路松風と詠まれて景勝地として知られた。現在では南北に細長い地形を利用して、江戸日本橋から京三条大橋までの主要な名所や史跡を模した構築物と案内板を配した庭園風の公園となつており、新しい桑名の観光名所となつてている。

平成三年、ふるさと創生事業の一環として、東海道沿道修景事業に合わせて造られた歴史公園である。このあたりは、東海道42番目の宿場町桑名へ入つて少し下つたところで、桑名城外堀に沿つて東海道が通つていて、俗に片町河岸と呼ばれて往年より青物市場が軒を並べ、近代に入つてからも赤桑会と呼ばれた商人仲間の拠点として、昭和二十年代までは尾張名古屋や美濃大垣方面への貿易港として賑わつた。

平成16年度新入会員

編集後記

汗をふきふき集った編集会議室

「暑かったですね」の声がしきり。

新しい委員も加わり、まず自己紹介。

- 若林 哲郎 (演劇)
- 五十嵐照子 (復古大和絵)
- 藤井 恭子 (子どもの絵・造形活動)
- スタジオ・アコーダンス (クラシックバレエ)

- パッチワーククラフト・ちくちく (手芸)
- 中根 里美 (手芸)
- 金丸 真理 (合唱)

- フランコ・ルナ (モラ手芸)

- 小池 美紀 (手芸)

- 岡本 早苗 (手芸)



つづいて十六号発行に向けて、「一人でも多くの市民に関心をもつて読んでもらえるよう」とねがつて、掲載内容の検討を進めました。一月の六華苑祭、合併に伴う桑名市文化協会の展望、各部の活動内容等々、担当も決まり、委員一同ホッと一息つきました。

外に出ると、星が出て涼しい風の中、虫の音が聞こえてきました。
(丹羽)

広報担当副会長
委員 文学部門 西村 邦彦
美術部門 根来 育
音楽部門 牧野 京二

芸能Ⅰ部門 小森 節子
芸能Ⅱ部門 渡邊 法子
芸能Ⅲ部門 谷口八洲江 武者真理子

演劇部門 小川 秀樹
社会文化部門 大河内 浩 武者真理子
茶華香道部門 丹羽 宗俊

趣味教養部門 中山 雅幸
子ども文化部門 小松理英子

特別会員(目的並びに事業を
行っている団体及び個人)
普通会員(文化活動を行っている団
体及び個人)
特別会員(目的並びに事業を
行っている団体及び個人)
賛助する団体及び個人)
入会するには、事務局(教育委員
会文化課内)にある入会申込書に必
要事項を記入し、ご提出ください。
理事会の承認を得て入会となります。